

@PATIENTNAME 様 大腸化療(ベクティビックス+SLV5FU2)

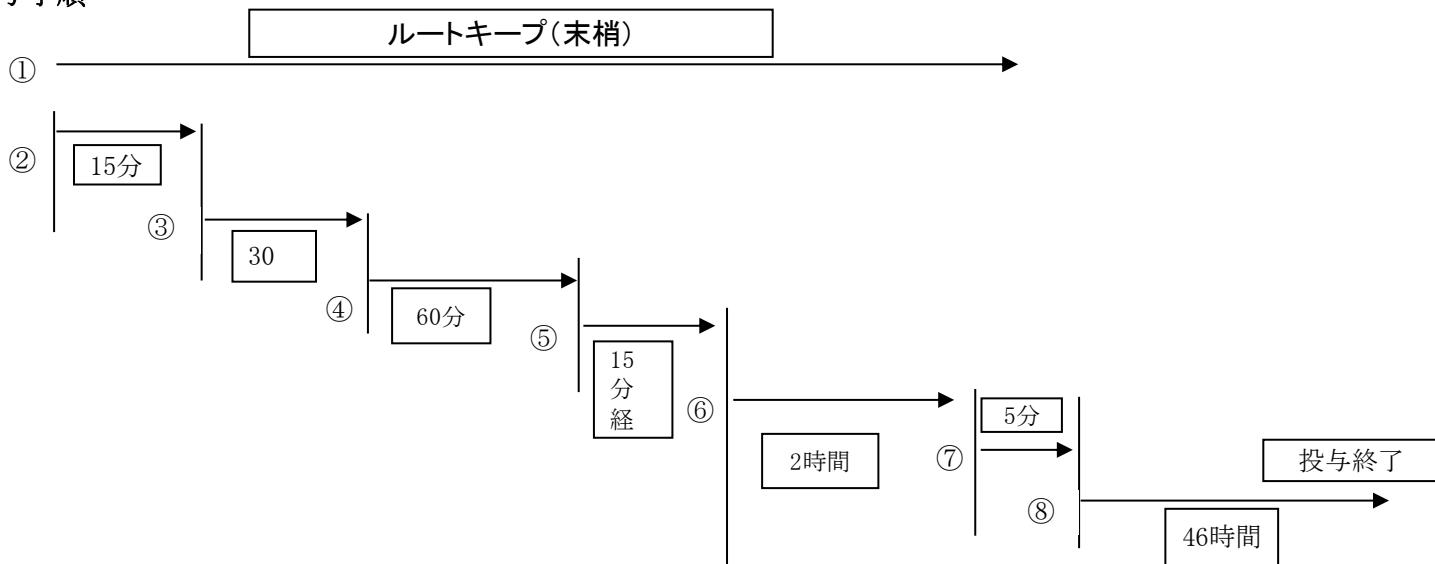
指示者	@USERNAME
コース数	

身長	HEIGHT01_Dc	cm
体重	VHEIGHT01_D	kg
体表面積	#VALUE!	m <sup>2</sup> (DuBoisの式)

実施印

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	
①	生理食塩液 500mL	ルートキープ	点滴(末梢) 初回のみ	初回のみ
②	ポララミン注 生食50mL	15分	点滴 初回のみ	初回のみ
③	グラニセトンバッグ デカドロン3.3mg 2A	30分	点滴	
④	ベクティビックス 6mg/kg 生食100mL ( )mg/body #VALUE! 計算値	60分	点滴	フィルター使用
⑤	生食50ml	15分	点滴	
⑥	レボホリナート 200mg/m <sup>2</sup> 5%糖液100mL ( )mg/body #VALUE! 計算値	120分	点滴	
⑦	5FU 400mg/m <sup>2</sup> ( )mg/body #VALUE! 計算値	5分	点滴	
⑧	5FU 2400mg/m <sup>2</sup> +生食を加え全量を230mL (処方生食500mL) ( )mg/body #VALUE! 計算値	46時間 インフューザー ポンプで	点滴	

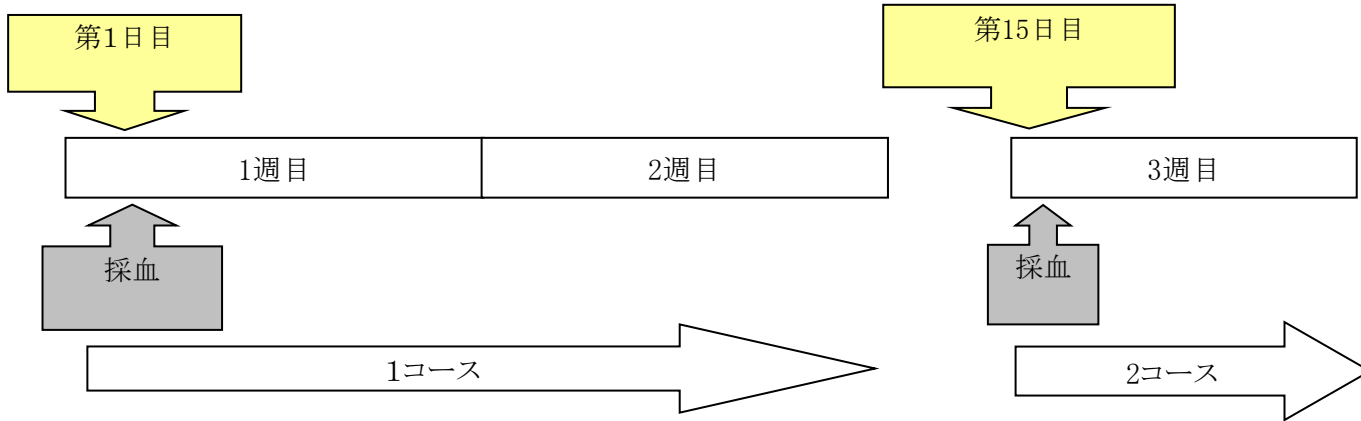
投与手順



## 注意

インフュージョンリアクション発現時の対応のため、初回のみ末梢ルートを確認する。  
ベクティビックスは生食以外との配合はできない。⑤の生食はルート内フラッシュ及び経過観察目的で行う。

## スケジュール



## 副作用発現

<ベクティビックス単剤>

ざ瘡 65%	低Mg血症 28%	下痢 15%
皮膚乾燥 60%	疲労 26%	嘔吐 15%
発疹 55%	口内炎 25%	紅斑 13%
掻痒 42%	食欲不振 20%	
爪周囲炎 35%		

## 有効性

<ベクティビックス単剤KrasWild>

奏効率	17%
PFS	12.3週
OS	8.1ヶ月

20020408試験

<sLV5FU2>

奏効率	37%
PFS	8.6ヶ月

Tournigand C, et al.: 1998 Annual Meeting of the American Society of Clinical Oncology® : abst #1052